



栄養係の調理員

・人数 正職員:6名 臨時職員:1名
パート:5名

・うち かざぐるま(20食+5食)調理員:

出家調理員

デイ(28食)調理員:亀田調理員

ほほえみ・ふるさと(12食+8食)調理員:

工藤調理員

栄養事務:大野調理員

デイサービス専属～亀田調理員～

『違うデイの食事を食べてごらん。あつちの方がおいしいから…』

温かいできたてのものが
作れるように。

味付けは、お客様好みに。

お客様より



私の顔を
見に来て！



家庭的な料理。
月曜も行事食出して！

デイサービス調理を経験して…

・楽しい行事予定を継続できていない

・1品料理の質

⇒計画性がない

1品料理は
お客様の食べたい旬の物を！

ほほえみ・ふるさと専属



ほほえみ・ふるさと調理を経験して…

お客様を知ることが
できなかった…

関わることの大切さ
楽しさを伝えていない

栄養係新人研修

- ・月1回実施
- ・メンバー 川邊施設長、亀田調理員
工藤調理員、村上栄養士
- ・毎月の課題
- ・試食会
～胡麻和え、のりびたし、煮物、
酢味噌和え～

新人振り返りから…



慈恵園の味が伝わっていない

新人振り返り

・3/17 かざぐるまでお食事会

・目的

新人研修を行い、1年が経過する。その中で、慈恵園の伝統の味の勉強を行ってきた。その中の成長をリーダーやサブに見てもらい、振り返りを行う。

亀田調理員

見た目もおいしく

工藤調理員

1年を振り返り…

- 教えていない事がたくさんある。
- 1年で伝統の味は作れない。

調理員は伝統の味を作ることができる人
積み重ねを続けていく

最大の伝統は



お客様の顔がわかる



食べている様子がわかる



やわらか食やテリーヌ食が



生まれました。

おはぎは…



自分で食べててくれました。

